

## 平成30年度におけるがん教育の実施状況調査の結果について

このたび、平成30年度における全国でのがん教育の実施状況について調査し、その結果がとりまとまりましたので公表します。

### 記

#### 1 調査の目的

平成28年12月にがん対策基本法が改正され、がん教育に関する条文が新たに盛り込まれるとともに、改正法を踏まえ平成29年10月に閣議決定、平成30年3月に一部変更された第3期がん対策推進基本計画において、「国は、全国での実施状況を把握した上で、地域の実情に応じて、外部講師の活用体制を整備し、がん教育の充実に努める。」と明記されたことを受け、全国でのがん教育の実施状況等を把握し、今後の施策の参考とすることを目的に調査を行った。

#### 2 調査対象学校

国公立の小学校 19,892校、中学校 10,270校、義務教育学校 82校、高等学校 4,897校、中等教育学校 53校、特別支援学校 1,141校

(回答総数 37,169校)

※ 本調査においては、本校と分校は一つの学校として調査するとともに、定時制及び通信制は除くこととした。

※ 特別支援学校は、小学部・中学部・高等部をそれぞれ1校として調査した。

※ 義務教育学校は、第1学年から第6学年を小学校、第7学年から第9学年を中学校として調査した。

※ 中等教育学校は、前期課程を中学校、後期課程を高等学校として調査した。

#### 3 実施方法

##### (1) 調査依頼先

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課、各都道府県私立学校主管課、附属学校を置く各国公立大学法人事務局

##### (2) 調査内容

平成30年度におけるがん教育の実施状況

## 4 調査結果の概要

### (1) がん教育の定義について

がん教育は、健康教育の一環として、がんについての正しい理解と、がん患者や家族などのがんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図る教育である。

### (2) がん教育の実施について

国公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校（回答総数 37,169 校）を対象に、平成 30 年度におけるがん教育の実施状況について調査したところ、「実施した」と回答した学校数は、23,023 校（61.9%）であった。

学校段階別の実施校数について、小学校は、11,502 校（56.3%）、中学校は、7,919 校（71.4%）、高等学校は、3,602 校（63.7%）であった。

### (3) がん教育を実施した学年について ※複数回答可

がん教育を実施した学年について、学校段階別で最も高い割合だったのは、小学校が「6 年 11,032 校（95.9%）」、中学校が「3 年 7,367 校（93.0%）」、高等学校が「1 年 3,249 校（90.2%）」であった。

### (4) がん教育の実施方法について ※複数回答可

がん教育を実施した教科、領域などについて、「体育・保健体育の授業」と回答した学校数が最も多く、21,383 校（92.9%）であった。

他に、「特別活動の授業 1,846 校（8.0%）」や「総合的な学習の時間 607 校（2.6%）」、「道徳の授業 430 校（1.9%）」、「教育課程外 353 校（1.5%）」、「上記以外の教科等 660 校（2.9%）」で実施した学校もあった。

### (5) がん教育で扱った内容について ※複数回答可

がん教育で扱った内容について、「がんとはどのような病気でしょうか？ 19,792 校（86.0%）」、「がんの予防 19,524 校（84.8%）」、「我が国におけるがんの現状 14,267 校（62.0%）」、「がんの早期発見とがん検診 10,743 校（46.7%）」、「がんの経過と様々ながんの種類 10,400 校（45.2%）」であった。次いで「がん患者への理解と共生」、「がんの治療法」、「がん患者の『生活の質』」、「がんの治療における緩和ケア」であった。

### (6) 外部講師の活用について ※「外部講師の職種」は、複数回答可

回答した全ての学校のうち、外部講師を活用してがん教育を実施した学校数は、3,007 校（8.1%）であった。

外部講師を活用してがん教育を実施した学校が活用した外部講師の職種は、「がん経験者 651 校（21.6%）」、「薬剤師 506 校（16.8%）」、「がん専門医 484 校（16.1%）」、

「その他の医師 428 校（14.2%）」、「保健師 362 校（12.0%）」であった。次いで「がん関連団体等職員」、「学校医」、「看護師」、「保健所職員」、「大学教員等」、「がんり患者の家族等」であった。

「その他」の回答として、「その他の医療従事者」、「栄養教諭・栄養士」、「助産師」、「行政の担当者」などがあつた。

（7）外部講師活用の効果について ※複数回答可

外部講師を活用して、効果的だと思ったことについて、「健康と命の大切さについて主体的に考えることができた」と回答した学校数が 2,202 校（73.2%）と最も多かった。次いで「がんに関する知識・理解が深まった 2,096 校（69.7%）」、「児童生徒にがん教育を強く印象付けられた 1,200 校（39.9%）」であった。

「その他」の回答として、「保護者や地域にも公開するなど広い啓発につながった」、「家族や周囲の人へ思いやる大切さを学ぶ機会となった」、「生活習慣・健康への関心が高まった」、「前向きな生き方を学ぶことができた」などがあつた。

（8）外部講師活用の課題について ※複数回答可

外部講師を活用して、課題であると思ったことについて、「講師との打ち合わせを事前に行わないと、講師の話す内容と学校の要望にギャップが生じる」と回答した学校数が 1,168 校（38.8%）で最も多かった。次いで「年間指導計画に位置付けないと、指導時間の確保が難しい 1,001 校（33.3%）」、「講師リスト等がなく、講師を探すのが難しい 690 校（22.9%）」、「講師謝金等の経費が確保できない 570 校（19.0%）」であった。

「その他」の回答として、「講師との日程調整」、「指導内容、指導方法の選択」、「身近にがん経験者がいる子供などへの配慮」、「薬物乱用防止教育や喫煙防止教育の講演会など他の内容と関連して扱う際のバランス」などがあつた。

（9）外部講師を活用しなかった理由について ※複数回答可

外部講師を活用しなかった理由について、「教師が指導したため」と回答した学校数が 17,248 校（86.2%）で最も多かった。次いで、「指導時間が確保できなかった 4,159 校（20.8%）」、「適当な講師がいなかった 2,320 校（11.6%）」、「講師謝金等の経費が確保できなかった 1,900 校（9.5%）」であった。

「その他」の回答として、「講師との日程調整がつかなかった」、「使用できる教材や映像資料等が充実しているため」、「外部講師を活用する〇〇教育が多く、優先順位の判断に迷う」、「講師の選定、打ち合わせ等の負担が大きい」、「毎年、外部講師を活用していくことは難しい」、「外部講師を活用する講演会等を複数年計画のローテーションで実施している」、「配慮事項への不安」、「講師を活用しなくても様々な場面で取り上げられるため」などがあつた。

(10) がん教育を実施しなかった理由について ※複数回答可

がん教育を実施しなかった理由について、「指導時間が確保できなかった」と回答した学校数が 8,208 校 (58.0%) で最も多かった。次いで、「がん教育以外の健康教育を優先したため 8,197 校 (57.9%)」、「指導者がいなかった 2,528 校 (17.9%)」、「講師謝金等の経費が確保できなかった 876 校 (6.2%)」であった。

「その他」の回答として、「がんを特別に扱っていないが、生活習慣病などの一つとして学習している」、「今後の実施に向けて検討中」、「指導内容についての知識・理解不足」、「要配慮児童生徒や教職員に対する配慮に課題があるため」、「現時点で教育課程に位置付けていない」、「(特別支援学校においては) 児童生徒の障害の状態や特性等に応じたため」などがあつた。

(11) 外部講師の活用以外の工夫について

外部講師の活用以外に工夫した点について、特徴的な取組の一例を掲載する。

- ・適切に配慮するための取組（保護者へのお知らせ、事前・事後の調査等）
- ・講師に対する質問や子供同士の話し合い、メッセージの作成など学習方法
- ・養護教諭や担当教師との TT など指導方法
- ・スライドや映像など視聴覚教材の活用
- ・喫煙防止教室や食育指導などに関連した実施
- ・事前・事後学習を含めた計画的な取組
- ・体育科・保健体育科とその他の教科等との関連を図った横断的な取組
- ・保護者も参加できる日程（公開日、参観日等）を設定
- ・計画的な掲示物の活用
- ・学校の全教職員での研修などによる共通理解を図った上での実施

## 平成30年度におけるがん教育実施状況調査

### 1 調査の目的

平成28年12月にがん対策基本法が改正され、がん教育に関する条文が新たに盛り込まれるとともに、改正法を踏まえ平成29年10月に閣議決定、平成30年3月に一部変更された第3期がん対策推進基本計画において、「国は、全国での実施状況を把握した上で、地域の実情に応じて、外部講師の活用体制を整備し、がん教育の充実に努める。」と明記されたことを受け、全国でのがん教育の実施状況等を把握し、今後の施策の参考とすることを目的に調査を行った。

### 2 調査対象学校

国公立の小学校19,892校、中学校10,270校、義務教育学校82校、高等学校4,897校、中等教育学校53校、特別支援学校1,141校（回答総数37,169校）

本調査においては、本校と分校は一つの学校として調査するとともに、定時制及び通信制は除くこととした。

特別支援学校は、小学部・中学部・高等部をそれぞれ1校として調査した。

義務教育学校は、第1学年から第6学年を小学校、第7学年から第9学年を中学校として調査した。

中等教育学校は、前期課程を中学校、後期課程を高等学校として調査した。

### 3 実施方法

#### (1) 調査依頼先

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課、各都道府県私立学校主管課、附属学校を置く各国公立大学法人事務局

#### (2) 調査内容

平成30年度におけるがん教育の実施状況

質問1：貴校では、平成30年度にがん教育を実施しましたか。

割合の分母は回答した全ての学校（ ）内は、前年度の数値。

	実施した		実施しなかった	
		割合		割合
合計	23,023 (21,242)	61.9 (56.8)	14,146 (16,133)	38.1 (43.2)
小学校段階	11,502 (10,768)	56.3 (52.2)	8,918 (9,873)	43.7 (47.8)
小学校	11,360 (10,683)	58.4 (54.2)	8,083 (9,035)	41.6 (45.8)
義務教育学校	60 (29)	70.6 (61.7)	25 (18)	29.4 (38.3)
特別支援学校	82 (56)	9.2 (6.4)	810 (820)	90.8 (93.6)
中学校段階	7,919 (7,197)	71.4 (64.9)	3,172 (3,898)	28.6 (35.1)
中学校	7,654 (7,002)	76.1 (69.1)	2,405 (3,133)	23.9 (30.9)
義務教育学校	71 (36)	82.6 (76.6)	15 (11)	17.4 (23.4)
中等教育学校	28 (30)	53.8 (57.7)	24 (22)	46.2 (42.3)
特別支援学校	166 (129)	18.6 (15.0)	728 (732)	81.4 (85.0)
高等学校段階	3,602 (3,277)	63.7 (58.1)	2,056 (2,362)	36.3 (41.9)
高等学校	3,280 (2,994)	70.3 (64.0)	1,387 (1,685)	29.7 (36.0)
中等教育学校	31 (35)	63.3 (70.0)	18 (15)	36.7 (30.0)
特別支援学校	291 (248)	30.9 (27.3)	651 (662)	69.1 (72.7)

質問2 :がん教育を実施した学年を選択してください。(複数回答可)

回答した学校数 ( )内の割合(%)の分母は、質問1で「実施した」と回答した学校数。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
<b>小学校段階</b>	204 (1.8)	191 (1.7)	401 (3.5)	445 (3.9)	1,698 (14.8)	11,032 (95.9)
小学校	188 (1.7)	178 (1.6)	383 (3.4)	428 (3.8)	1,663 (14.6)	10,905 (96.0)
義務教育学校	1 (1.7)	1 (1.7)	2 (3.3)	1 (1.7)	8 (13.3)	57 (95.0)
特別支援学校	15 (18.3)	12 (14.6)	16 (19.5)	16 (19.5)	27 (32.9)	70 (85.4)
<b>中学校段階</b>	1,001 (12.6)	1,269 (16.0)	7,367 (93.0)			
中学校	927 (12.1)	1,178 (15.4)	7,139 (93.3)			
義務教育学校	11 (15.5)	16 (22.5)	64 (90.1)			
中等教育学校	2 (7.1)	4 (14.3)	26 (92.9)			
特別支援学校	61 (36.7)	71 (42.8)	138 (83.1)			
<b>高等学校段階</b>	3,249 (90.2)	1,093 (30.3)	446 (12.4)			
高等学校	3,014 (91.9)	924 (28.2)	298 (9.1)			
中等教育学校	19 (61.3)	6 (19.4)	2 (6.5)			
特別支援学校	216 (74.2)	163 (56.0)	146 (50.2)			

質問2 :がん教育の実施方法について、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ( )内の割合(%)の分母は、質問1で「実施した」と回答した学校数。

	体育・保健体育の授業	特別活動の授業	総合的な学習の時間 の授業	道徳の授業	上記以外の教科等	教育課程外
<b>合計</b>	21,383 (92.9)	1,846 (8.0)	607 (2.6)	430 (1.9)	660 (2.9)	353 (1.5)
<b>小学校段階</b>	10,595 (92.1)	1,162 (10.1)	201 (1.7)	239 (2.1)	147 (1.3)	176 (1.5)
小学校	10,474 (92.2)	1,146 (10.1)	197 (1.7)	237 (2.1)	136 (1.2)	174 (1.5)
義務教育学校	57 (95.0)	6 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.7)	0 (0.0)
特別支援学校	64 (78.0)	10 (12.2)	4 (4.9)	2 (2.4)	10 (12.2)	2 (2.4)
<b>中学校段階</b>	7,401 (93.5)	501 (6.3)	333 (4.2)	189 (2.4)	198 (2.5)	100 (1.3)
中学校	7,169 (93.7)	480 (6.3)	324 (4.2)	186 (2.4)	185 (2.4)	95 (1.2)
義務教育学校	64 (90.1)	7 (9.9)	3 (4.2)	2 (2.8)	2 (2.8)	0 (0.0)
中等教育学校	26 (92.9)	1 (3.6)	1 (3.6)	1 (3.6)	0 (0.0)	1 (3.6)
特別支援学校	142 (85.5)	13 (7.8)	5 (3.0)	0 (0.0)	11 (6.6)	4 (2.4)
<b>高等学校段階</b>	3,387 (94.0)	183 (5.1)	73 (2.0)	2 (0.1)	315 (8.7)	77 (2.1)
高等学校	3,122 (95.2)	154 (4.7)	64 (2.0)	0 (0.0)	274 (8.4)	73 (2.2)
中等教育学校	31 (100.0)	0 (0.0)	1 (3.2)	0 (0.0)	1 (3.2)	1 (3.2)
特別支援学校	234 (80.4)	29 (10.0)	8 (2.7)	2 (0.7)	40 (13.7)	3 (1.0)

質問2 : がん教育で扱った内容を、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ( ) 内の割合 (%) の分母は、質問1で「実施した」と回答した学校数。									
	がんとはどのような病気でしょうか？	我が国におけるがんの現状	がんの経過と様々ながんの種類	がんの予防	がんの早期発見とがん検診	がんの治療法	がんの治療における緩和ケア	がん患者の「生活の質」	がん患者への理解と共生
合計	19,792 (86.0)	14,267 (62.0)	10,400 (45.2)	19,524 (84.8)	10,743 (46.7)	3,665 (15.9)	1,571 (6.8)	2,527 (11.0)	4,126 (17.9)
小学校段階	9,424 (81.9)	5,455 (47.4)	3,958 (34.4)	9,438 (82.1)	3,324 (28.9)	1,071 (9.3)	414 (3.6)	765 (6.7)	1,733 (15.1)
小学校	9,312 (82.0)	5,398 (47.5)	3,914 (34.5)	9,323 (82.1)	3,286 (28.9)	1,057 (9.3)	411 (3.6)	756 (6.7)	1,720 (15.1)
義務教育学校	50 (83.3)	30 (50.0)	21 (35.0)	52 (86.7)	19 (31.7)	4 (6.7)	2 (3.3)	3 (5.0)	5 (8.3)
特別支援学校	62 (75.6)	27 (32.9)	23 (28.0)	63 (76.8)	19 (23.2)	10 (12.2)	1 (1.2)	6 (7.3)	8 (9.8)
中学校段階	7,167 (90.5)	5,896 (74.5)	4,219 (53.3)	6,910 (87.3)	4,769 (60.2)	1,599 (20.2)	677 (8.5)	960 (12.1)	1,619 (20.4)
中学校	6,938 (90.6)	5,739 (75.0)	4,100 (53.6)	6,690 (87.4)	4,641 (60.6)	1,558 (20.4)	662 (8.6)	935 (12.2)	1,579 (20.6)
義務教育学校	61 (85.9)	50 (70.4)	33 (46.5)	61 (85.9)	43 (60.6)	14 (19.7)	5 (7.0)	5 (7.0)	17 (23.9)
中等教育学校	28 (100.0)	25 (89.3)	19 (67.9)	25 (89.3)	20 (71.4)	6 (21.4)	5 (17.9)	5 (17.9)	9 (32.1)
特別支援学校	140 (84.3)	82 (49.4)	67 (40.4)	134 (80.7)	65 (39.2)	21 (12.7)	5 (3.0)	15 (9.0)	14 (8.4)
高等学校段階	3,201 (88.9)	2,916 (81.0)	2,223 (61.7)	3,176 (88.2)	2,650 (73.6)	995 (27.6)	480 (13.3)	802 (22.3)	774 (21.5)
高等学校	2,936 (89.5)	2,734 (83.4)	2,067 (63.0)	2,899 (88.4)	2,494 (76.0)	935 (28.5)	458 (14.0)	765 (23.3)	734 (22.4)
中等教育学校	30 (96.8)	27 (87.1)	22 (71.0)	30 (96.8)	27 (87.1)	14 (45.2)	9 (29.0)	8 (25.8)	14 (45.2)
特別支援学校	235 (80.8)	155 (53.3)	134 (46.0)	247 (84.9)	129 (44.3)	46 (15.8)	13 (4.5)	29 (10.0)	26 (8.9)

質問3 : 外部講師を活用してがん教育を実施しましたか。

割合の分母は回答した全ての学校 ( )内は、前年度の数値。

	実施した		実施しなかった	
		割合		割合
合計	3,007 (2,676)	8.1 (7.2)	34,162 (34,699)	91.9 (92.8)
小学校段階	1,690 (1,649)	8.3 (8.0)	18,730 (18,992)	91.7 (92.0)
小学校	1,680 (1,643)	8.6 (8.3)	17,763 (18,075)	91.4 (91.7)
義務教育学校	7 (5)	8.2 (10.6)	78 (42)	91.8 (89.4)
特別支援学校	3 (1)	0.3 (0.1)	889 (875)	99.7 (99.9)
中学校段階	1,025 (771)	9.2 (6.9)	10,066 (10,324)	90.8 (93.1)
中学校	998 (761)	9.9 (7.5)	9,061 (9,374)	90.1 (92.5)
義務教育学校	16 (4)	18.6 (8.5)	70 (43)	81.4 (91.5)
中等教育学校	5 (2)	9.6 (3.8)	47 (50)	90.4 (96.2)
特別支援学校	6 (4)	0.7 (0.5)	888 (857)	99.3 (99.5)
高等学校段階	292 (256)	5.2 (4.5)	5,366 (5,383)	94.8 (95.5)
高等学校	266 (238)	5.7 (5.1)	4,401 (4,441)	94.3 (94.9)
中等教育学校	3 (3)	6.1 (6.0)	46 (47)	93.9 (94.0)
特別支援学校	23 (15)	2.4 (1.6)	919 (895)	97.6 (98.4)



質問3 : 活用した外部講師の職種について、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ( )内の割合(%)の分母は、質問3 で「活用した」と回答した学校数。

	がん専門医	学校医	その他の医師	薬剤師	保健師	看護師	がん経験者	がんり患者の家族等	がん関連団体等職員	保健所職員	大学教員等	その他
<b>合計</b>	484 (16.1)	293 (9.7)	428 (14.2)	506 (16.8)	362 (12.0)	204 (6.8)	651 (21.6)	71 (2.4)	295 (9.8)	125 (4.2)	108 (3.6)	261 (8.7)
<b>小学校段階</b>												
小学校	164 (9.7)	191 (11.3)	204 (12.1)	406 (24.0)	200 (11.8)	92 (5.4)	307 (18.2)	32 (1.9)	152 (9.0)	72 (4.3)	47 (2.8)	158 (9.3)
義務教育学校	0 (0.0)	4 (57.1)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
特別支援学校	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
<b>中学校段階</b>												
中学校	231 (22.5)	87 (8.5)	156 (15.2)	86 (8.4)	140 (13.7)	88 (8.6)	265 (25.9)	35 (3.4)	113 (11.0)	41 (4.0)	30 (2.9)	79 (7.7)
義務教育学校	225 (22.5)	78 (7.8)	151 (15.1)	84 (8.4)	137 (13.7)	87 (8.7)	262 (26.3)	34 (3.4)	112 (11.2)	40 (4.0)	27 (2.7)	75 (7.5)
中等教育学校	4 (25.0)	5 (31.3)	5 (31.3)	1 (6.3)	3 (18.8)	1 (6.3)	2 (12.5)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	1 (6.3)	2 (12.5)
特別支援学校	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
	1 (16.7)	2 (33.3)	0 (0.0)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	1 (16.7)
<b>高等学校段階</b>												
高等学校	89 (30.5)	15 (5.1)	68 (23.3)	14 (4.8)	22 (7.5)	24 (8.2)	79 (27.1)	4 (1.4)	30 (10.3)	12 (4.1)	31 (10.6)	24 (8.2)
中等教育学校	80 (30.1)	11 (4.1)	66 (24.8)	7 (2.6)	21 (7.9)	24 (9.0)	75 (28.2)	4 (1.5)	30 (11.3)	10 (3.8)	29 (10.9)	22 (8.3)
特別支援学校	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)
	8 (34.8)	3 (13.0)	2 (8.7)	7 (30.4)	1 (4.3)	0 (0.0)	3 (13.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.7)	1 (4.3)	2 (8.7)

質問3 : 外部講師を活用して、課題であると思ったことについて、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ( ) 内の割合(%)の分母は、質問3 で「活用した」と回答した学校数。

	講師リスト等がなく、 講師を探すのが難しい	講師との打ち合わせ を事前に行わないと、 講師の話す内容と学校 の要望にギャップ が生じる	講師謝金等の経費が 確保できない	年間指導計画等に位 置付けないと、指導 時間の確保が難しい	その他
合計	690 (22.9)	1,168 (38.8)	570 (19.0)	1,001 (33.3)	583 (19.4)
小学校段階	362 (21.4)	682 (40.4)	307 (18.2)	513 (30.4)	314 (18.6)
小学校	360 (21.4)	679 (40.4)	304 (18.1)	511 (30.4)	312 (18.6)
義務教育学校	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)
特別支援学校	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	1 (33.3)
中学校段階	262 (25.6)	382 (37.3)	198 (19.3)	363 (35.4)	204 (19.9)
中学校	257 (25.8)	371 (37.2)	192 (19.2)	357 (35.8)	198 (19.8)
義務教育学校	4 (25.0)	4 (25.0)	3 (18.8)	2 (12.5)	5 (31.3)
中等教育学校	0 (0.0)	3 (60.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
特別支援学校	1 (16.7)	4 (66.7)	1 (16.7)	2 (33.3)	1 (16.7)
高等学校段階	66 (22.6)	104 (35.6)	65 (22.3)	125 (42.8)	65 (22.3)
高等学校	62 (23.3)	94 (35.3)	62 (23.3)	116 (43.6)	58 (21.8)
中等教育学校	0 (0.0)	2 (66.7)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)
特別支援学校	4 (17.4)	8 (34.8)	1 (4.3)	8 (34.8)	7 (30.4)

質問3 : 外部講師を活用して、効果的だと思ったことについて、次の中から選んでください。(複数回答可)

回答した学校数 ( ) 内の割合(%)の分母は、質問3 で「活用した」と回答した学校数。

	がんに関する理解が 深まった	健康と命の大切さに ついて主体的に考え ることができた	児童生徒にがん教育 を強く印象付けられ た	その他
合計	2,096 (69.7)	2,202 (73.2)	1,200 (39.9)	190 (6.3)
小学校段階	1,083 (64.1)	1,246 (73.7)	597 (35.3)	82 (4.9)
小学校	1,074 (63.9)	1,239 (73.8)	591 (35.2)	82 (4.9)
義務教育学校	6 (85.7)	4 (57.1)	3 (42.9)	0 (0.0)
特別支援学校	3 (100.0)	3 (100.0)	3 (100.0)	0 (0.0)
中学校段階	787 (76.8)	756 (73.8)	470 (45.9)	72 (7.0)
中学校	764 (76.6)	736 (73.7)	456 (45.7)	71 (7.1)
義務教育学校	13 (81.3)	14 (87.5)	8 (50.0)	1 (6.3)
中等教育学校	5 (100.0)	4 (80.0)	3 (60.0)	0 (0.0)
特別支援学校	5 (83.3)	2 (33.3)	3 (50.0)	0 (0.0)
高等学校段階	226 (77.4)	200 (68.5)	133 (45.5)	36 (12.3)
高等学校	211 (79.3)	186 (69.9)	124 (46.6)	33 (12.4)
中等教育学校	3 (100.0)	2 (66.7)	2 (66.7)	0 (0.0)
特別支援学校	12 (52.2)	12 (52.2)	7 (30.4)	3 (13.0)

質問5：外部講師を活用しなかった理由はなんですか。(複数回答可)

回答した学校数 ( )内の割合(%)の分母は、質問3で「活用しなかった」と回答した学校数。

	適当な講師がいなかった	講師謝金等の経費が確保できなかった	指導時間が確保できなかった	教師が指導したため	その他
<b>合計</b>	2,320 (11.6)	1,900 (9.5)	4,159 (20.8)	17,248 (86.2)	494 (2.5)
<b>小学校段階</b>	1,349 (13.7)	891 (9.1)	1,653 (16.8)	8,417 (85.8)	297 (3.0)
小学校	1,339 (13.8)	883 (9.1)	1,634 (16.9)	8,313 (85.9)	291 (3.0)
義務教育学校	5 (9.4)	3 (5.7)	9 (17.0)	45 (84.9)	1 (1.9)
特別支援学校	5 (6.3)	5 (6.3)	10 (12.7)	59 (74.7)	5 (6.3)
<b>中学校段階</b>	749 (10.9)	684 (9.9)	1,595 (23.1)	5,946 (86.2)	138 (2.0)
中学校	737 (11.1)	667 (10.0)	1,567 (23.5)	5,736 (86.2)	129 (1.9)
義務教育学校	5 (9.1)	3 (5.5)	12 (21.8)	49 (89.1)	0 (0.0)
中等教育学校	0 (0.0)	3 (13.0)	2 (8.7)	23 (100.0)	1 (4.3)
特別支援学校	7 (4.4)	11 (6.9)	14 (8.8)	138 (86.3)	8 (5.0)
<b>高等学校段階</b>	222 (6.7)	325 (9.8)	911 (27.5)	2,885 (87.2)	59 (1.8)
高等学校	209 (6.9)	312 (10.4)	871 (28.9)	2,621 (87.0)	51 (1.7)
中等教育学校	0 (0.0)	2 (7.1)	5 (17.9)	28 (100.0)	1 (3.6)
特別支援学校	13 (4.9)	11 (4.1)	35 (13.1)	236 (88.1)	7 (2.6)

質問6：がん教育を実施しなかった理由はなんですか。(複数回答可)

回答した学校数 ( )内の割合(%)の分母は、質問1で「実施しなかった」と回答した学校数。

全区分	指導者がいなかった	講師謝金等の経費が確保できなかった	指導時間が確保できなかった(教育課程に位置付けていない)	がん教育以外の健康教育を優先したため	その他
<b>合計</b>	2,528 (17.9)	876 (6.2)	8,208 (58.0)	8,197 (57.9)	1,652 (11.7)
<b>小学校段階</b>	1,696 (19.0)	563 (6.3)	5,267 (59.1)	5,233 (58.7)	932 (10.5)
小学校	1,632 (20.2)	545 (6.7)	4,990 (61.7)	4,689 (58.0)	713 (8.8)
義務教育学校	2 (8.0)	2 (8.0)	16 (64.0)	12 (48.0)	3 (12.0)
特別支援学校	62 (7.7)	16 (2.0)	261 (32.2)	532 (65.7)	216 (26.7)
<b>中学校段階</b>	496 (15.6)	189 (6.0)	1,812 (57.1)	1,807 (57.0)	447 (14.1)
中学校	437 (18.2)	175 (7.3)	1,546 (64.3)	1,291 (53.7)	265 (11.0)
義務教育学校	1 (6.7)	0 (0.0)	11 (73.3)	7 (46.7)	3 (20.0)
中等教育学校	4 (16.7)	0 (0.0)	15 (62.5)	12 (50.0)	2 (8.3)
特別支援学校	54 (7.4)	14 (1.9)	240 (33.0)	497 (68.3)	177 (24.3)
<b>高等学校段階</b>	336 (16.3)	124 (6.0)	1,129 (54.9)	1,157 (56.3)	273 (13.3)
高等学校	283 (20.4)	104 (7.5)	865 (62.4)	673 (48.5)	130 (9.4)
中等教育学校	4 (22.2)	0 (0.0)	11 (61.1)	10 (55.6)	1 (5.6)
特別支援学校	49 (7.5)	20 (3.1)	253 (38.9)	474 (72.8)	142 (21.8)

がん教育実施状況(国公立)

割合の分母は回答した全ての学校数。

都道府県名		がん教育の実施状況											
		全体			小学校			中学校			高等学校		
		学校数	がん教育 実施校数	割合	学校数	がん教育 実施校数	割合	学校数	がん教育 実施校数	割合	学校数	がん教育 実施校数	割合
01 北海道		2,031	1,337	65.8	1,067	596	55.9	636	498	78.3	328	243	74.1
02 青森県		563	255	45.3	302	104	34.4	177	106	59.9	84	45	53.6
03 岩手県		591	405	68.5	325	212	65.2	174	133	76.4	92	60	65.2
04 宮城県		728	375	51.5	394	156	39.6	226	158	69.9	108	61	56.5
05 秋田県		407	141	34.6	212	47	22.2	128	59	46.1	67	35	52.2
06 山形県		431	159	36.9	251	78	31.1	112	53	47.3	68	28	41.2
07 福島県		802	503	62.7	445	248	55.7	242	179	74.0	115	76	66.1
08 茨城県		936	842	90.0	524	491	93.7	266	237	89.1	146	114	78.1
09 栃木県		644	213	33.1	375	69	18.4	180	96	53.3	89	48	53.9
10 群馬県		620	448	72.3	330	230	69.7	189	148	78.3	101	70	69.3
11 埼玉県		1,559	1,346	86.3	852	754	88.5	482	413	85.7	225	179	79.6
12 千葉県		1,497	722	48.2	838	293	35.0	439	294	67.0	220	135	61.4
13 東京都		2,708	1,872	69.1	1,390	1,016	73.1	857	629	73.4	461	227	49.2
14 神奈川県		1,729	1,117	64.6	928	572	61.6	518	370	71.4	283	175	61.8
15 新潟県		870	517	59.4	480	254	52.9	265	186	70.2	125	77	61.6
16 富山県		352	161	45.7	198	65	32.8	93	57	61.3	61	39	63.9
17 石川県		352	172	48.9	204	76	37.3	88	58	65.9	60	38	63.3
18 福井県		337	211	62.6	204	120	58.8	91	63	69.2	42	28	66.7
19 山梨県		330	234	70.9	182	124	68.1	97	78	80.4	51	32	62.7
20 長野県		722	297	41.1	386	109	28.2	216	122	56.5	120	66	55.0
21 岐阜県		698	476	68.2	390	243	62.3	209	163	78.0	99	70	70.7
22 静岡県		997	449	45.0	528	191	36.2	317	170	53.6	152	88	57.9
23 愛知県		1,736	1,411	81.3	1,005	809	80.5	474	398	84.0	257	204	79.4
24 三重県		631	389	61.6	368	216	58.7	180	115	63.9	83	58	69.9
25 滋賀県		419	360	85.9	235	208	88.5	118	103	87.3	66	49	74.2
26 京都府		732	522	71.3	400	281	70.3	214	156	72.9	118	85	72.0
27 大阪府		1,909	1,058	55.4	1,040	499	48.0	567	375	66.1	302	184	60.9
28 兵庫県		1,457	900	61.8	801	455	56.8	420	304	72.4	236	141	59.7
29 奈良県		400	236	59.0	213	106	49.8	125	94	75.2	62	36	58.1
30 和歌山県		444	295	66.4	248	159	64.1	137	101	73.7	59	35	59.3
31 鳥取県		242	134	55.4	134	64	47.8	69	47	68.1	39	23	59.0
32 島根県		388	222	57.2	216	125	57.9	114	71	62.3	58	26	44.8
33 岡山県		667	287	43.0	396	118	29.8	178	115	64.6	93	54	58.1
34 広島県		924	630	68.2	496	302	60.9	285	218	76.5	143	110	76.9
35 山口県		548	308	56.2	298	143	48.0	167	117	70.1	83	48	57.8
36 徳島県		299	128	42.8	170	50	29.4	88	48	54.5	41	30	73.2
37 香川県		298	203	68.1	167	110	65.9	82	61	74.4	49	32	65.3
38 愛媛県		501	277	55.3	280	105	37.5	146	120	82.2	75	52	69.3
39 高知県		378	171	45.2	202	65	32.2	124	78	62.9	52	28	53.8
40 福岡県		1,355	936	69.1	764	510	66.8	400	295	73.8	191	131	68.6
41 佐賀県		331	253	76.4	171	122	71.3	106	90	84.9	54	41	75.9
42 長崎県		619	390	63.0	334	192	57.5	195	142	72.8	90	56	62.2
43 熊本県		636	452	71.1	357	235	65.8	189	145	76.7	90	72	80.0
44 大分県		484	269	55.6	268	137	51.1	145	100	69.0	71	32	45.1
45 宮崎県		458	227	49.6	246	100	40.7	149	95	63.8	63	32	50.8
46 鹿児島県		875	499	57.0	524	274	52.3	247	164	66.4	104	61	58.7
47 沖縄県		534	214	40.1	282	69	24.5	170	97	57.1	82	48	58.5
計		37,169	23,023	61.9	20,420	11,502	56.3	11,091	7,919	71.4	5,658	3,602	63.7

外部講師を活用したがん教育の実施状況(国公立)

割合の分母は回答した全ての学校数。

都道府県名	外部講師を活用したがん教育実施状況											
	全体			小学校			中学校			高等学校		
	学校数	外部講師 活用校数	割合	学校数	外部講師 活用校数	割合	学校数	外部講師 活用校数	割合	学校数	外部講師 活用校数	割合
01 北海道	2,031	118	5.8	1,067	73	6.8	636	31	4.9	328	14	4.3
02 青森県	563	38	6.7	302	25	8.3	177	10	5.6	84	3	3.6
03 岩手県	591	109	18.4	325	61	18.8	174	21	12.1	92	27	29.3
04 宮城県	728	36	4.9	394	21	5.3	226	14	6.2	108	1	0.9
05 秋田県	407	25	6.1	212	5	2.4	128	14	10.9	67	6	9.0
06 山形県	431	25	5.8	251	12	4.8	112	6	5.4	68	7	10.3
07 福島県	802	45	5.6	445	38	8.5	242	6	2.5	115	1	0.9
08 茨城県	936	169	18.1	524	105	20.0	266	55	20.7	146	9	6.2
09 栃木県	644	21	3.3	375	10	2.7	180	8	4.4	89	3	3.4
10 群馬県	620	62	10.0	330	43	13.0	189	15	7.9	101	4	4.0
11 埼玉県	1,559	91	5.8	852	48	5.6	482	30	6.2	225	13	5.8
12 千葉県	1,497	79	5.3	838	34	4.1	439	35	8.0	220	10	4.5
13 東京都	2,708	264	9.7	1,390	162	11.7	857	91	10.6	461	11	2.4
14 神奈川県	1,729	31	1.8	928	13	1.4	518	12	2.3	283	6	2.1
15 新潟県	870	59	6.8	480	30	6.3	265	26	9.8	125	3	2.4
16 富山県	352	10	2.8	198	3	1.5	93	7	7.5	61	0	0.0
17 石川県	352	17	4.8	204	11	5.4	88	4	4.5	60	2	3.3
18 福井県	337	21	6.2	204	9	4.4	91	10	11.0	42	2	4.8
19 山梨県	330	21	6.4	182	14	7.7	97	5	5.2	51	2	3.9
20 長野県	722	31	4.3	386	20	5.2	216	7	3.2	120	4	3.3
21 岐阜県	698	71	10.2	390	48	12.3	209	23	11.0	99	0	0.0
22 静岡県	997	66	6.6	528	37	7.0	317	26	8.2	152	3	2.0
23 愛知県	1,736	105	6.0	1,005	54	5.4	474	44	9.3	257	7	2.7
24 三重県	631	31	4.9	368	18	4.9	180	10	5.6	83	3	3.6
25 滋賀県	419	84	20.0	235	48	20.4	118	34	28.8	66	2	3.0
26 京都府	732	98	13.4	400	27	6.8	214	54	25.2	118	17	14.4
27 大阪府	1,909	86	4.5	1,040	37	3.6	567	43	7.6	302	6	2.0
28 兵庫県	1,457	70	4.8	801	42	5.2	420	21	5.0	236	7	3.0
29 奈良県	400	13	3.3	213	4	1.9	125	2	1.6	62	7	11.3
30 和歌山県	444	114	25.7	248	88	35.5	137	24	17.5	59	2	3.4
31 鳥取県	242	42	17.4	134	21	15.7	69	20	29.0	39	1	2.6
32 島根県	388	129	33.2	216	75	34.7	114	43	37.7	58	11	19.0
33 岡山県	667	26	3.9	396	8	2.0	178	12	6.7	93	6	6.5
34 広島県	924	89	9.6	496	45	9.1	285	24	8.4	143	20	14.0
35 山口県	548	39	7.1	298	23	7.7	167	12	7.2	83	4	4.8
36 徳島県	299	21	7.0	170	5	2.9	88	6	6.8	41	10	24.4
37 香川県	298	35	11.7	167	4	2.4	82	30	36.6	49	1	2.0
38 愛媛県	501	20	4.0	280	8	2.9	146	10	6.8	75	2	2.7
39 高知県	378	31	8.2	202	16	7.9	124	11	8.9	52	4	7.7
40 福岡県	1,355	207	15.3	764	112	14.7	400	78	19.5	191	17	8.9
41 佐賀県	331	79	23.9	171	50	29.2	106	24	22.6	54	5	9.3
42 長崎県	619	31	5.0	334	22	6.6	195	6	3.1	90	3	3.3
43 熊本県	636	71	11.2	357	48	13.4	189	11	5.8	90	12	13.3
44 大分県	484	22	4.5	268	12	4.5	145	7	4.8	71	3	4.2
45 宮崎県	458	23	5.0	246	12	4.9	149	11	7.4	63	0	0.0
46 鹿児島県	875	119	13.6	524	78	14.9	247	30	12.1	104	11	10.6
47 沖縄県	534	13	2.4	282	11	3.9	170	2	1.2	82	0	0.0
計	37,169	3,007	8.1	20,420	1,690	8.3	11,091	1,025	9.2	5,658	292	5.2